

UTSUNOMIYA CONSTRUCTION WORKERS'

けんせつ 宇都宮

CONSTRUCTION

vol. 325
2022

【題字】 宇都宮市長 佐藤栄一 様



『出番を待つLRT』 写真提供：宇都宮市



一般社団法人 宇都宮建設業協会

優良建設工事表彰

令和4年度の栃木県優良建設工事ならびに宇都宮市優良建設工事の受賞に伴い、当該工事を担当した現場代理人および主任（監理）技術者に対して令和4年10月11日、建設産業会館においてその功績と栄誉を称えた表彰式が行われました。（一社）栃木県建設業協会会长ならびに（一社）宇都宮建設業協会会长からの表彰対象となった優良工事は以下のとおり。なお、表彰式には会員約80名の参加のほか、青木淳栃木県土整備部参事兼宇都宮土木事務所長、塚田浩宇都宮市上下水道事業管理者をはじめとして、栃木県および宇都宮市から多数の来賓が出席しました。



表彰式の終了後、栃木県ならびに宇都宮市の建設工事研修会が開催され、さらなる優良な工事の施工のために会員各社は熱心に聴講していました。

栃木県知事表彰 6社
栃木県知事奨励賞 1社
所長等表彰 9社
宇都宮市表彰 26社

◆栃木県知事表彰 6社

- 渡辺建設株式会社
一般国道119号上戸祭立体（仮称）建設工事
- 宇都宮土建工業株式会社
一般国道119号上戸祭立体（仮称）建設工事
- 渡辺建設株式会社
下小戸二号沢災害関連緊急砂防工事
- 岩原産業株式会社
宇都宮東警察署庁舎新築機械設備工事
- 藤井産業株式会社
宇都宮東警察署庁舎新築機械設備工事
- 中村土建株式会社
宇都宮東警察署庁舎新築工事
- 株式会社増渕組
宇都宮東警察署庁舎新築工事
- 渡辺建設株式会社
宇都宮東警察署庁舎新築工事

◆栃木県知事奨励賞 1社

- 株式会社菊地組
舗装工事藤原宇都宮線その4（快安道補）

◆所長等表彰 9社

- 株式会社東部興業
令2県営耕作条件江川第2工区水路工事
- 株式会社立江組
舗装修繕工事宇都宮木線その9（道保全単）
- 小平興業株式会社
一級河川姿川護岸工事（1国庫災・29）
- 大幹建設株式会社
調節池整備工事姿川その2（安全川補）
- 株式会社庭野建設
道路改良工事 408号宇都宮高根沢BPその7（快安道補）
- 野中建設株式会社
舗装修繕工事宇都宮那須烏山線外その2（道保全単）
- 山本建設株式会社
一級河川田川護岸工事（1国庫災・262-2）
- 米弥工業株式会社
護岸工事田川石那田その1（安全川補）
- 日豊工業株式会社
宇都宮東警察署車庫・倉庫棟新築工事

受賞された方々のあいさつ

宇都宮東警察署庁舎新築工事 中村・増渕・渡辺特定建設工事共同企業体 星 貴広



この度、栃木県優良建設工事の表彰をいただけたことを大変光栄に思います。
建設地は閑静な住宅街であり、周辺には図書館・小中高等学校等の公共施設が混在する街並みであるため、近隣自治会とは着工前説明会時に、大型車両搬出入時間、車両通行ルート、作業時間の制限の協議を行いながら工事を進めました。

本庁舎建設の大きな特徴として、旧奈坪川調整池跡地を周辺現況地盤まで盛土造成を施してRC造地上4階建てを構築することになりました。工程計画として、まず建物北側を優先して盛土造成を完了させ、基礎躯体工事を進捗させるためのクレーン設置ヤード・資材ヤードを確保することとし、基礎躯体工事完了後、埋戻し工事と同時進行で残り敷地の盛土造成を行うこととし、その後、地上躯体を4工区に分けて構築していく計画としました。

もうひとつの特徴として、外観はRC造と設備シャフトとしての機能を有したECP（押出成型セメント板）の柱型がファサードのアクセントとなり、堅格子をイメージした重厚感のある堅牢性を感じさせるデザインとなっており、主な外壁仕上げ材は磁器質50二丁タイル張り（接着剤張り工法）、アルミパネル張。内部空間は一部PC梁を設けて柱のない大空間を構築させ、仕上げは大谷石やブルーバーを使用する等、耐久性の高いRC造構築と合わせて、意匠性の難易度が高い建物を構築することでした。それらを実現するために、全工種の施工手順を確認し施工に反映しつつ、躯体・内装仕上げ工事の品質検査や工事進捗管理を、このプロジェクトに携わる全ての方々と連携をとりながら進めっていました。

我々施工者は、建物の目的、発注者・監理者・設計者のニーズを最大限合致させていく建築物を追求し、高品質、高精度の建物を構築するべく創意工夫を重ねて「単に納める」ということではなく「いかに美しく仕上げるか」にも注力し全職員が一丸となって完成引渡しをできたことはこの上ない喜びとなりました。



一般国道119号上戸祭立体（仮称）建設工事 渡辺・宇都宮土建特定建設工事共同企業体 手島政之



この度、栃木県優良建設工事の表彰をいただけたことを大変光栄に感じております。
本工事は、宇都宮環状道路と宇都宮北道路との交差点における慢性的な渋滞解消と、宇都宮中心市街地から宇都宮ICへのアクセス利便を図るための交差点立体化工事でした。

帶鋼補強土壁工・場所打ちL型擁壁工・盛土工を主工種に360日間の工期の中、工程・品質・安全と重要管理項目は山積でした。

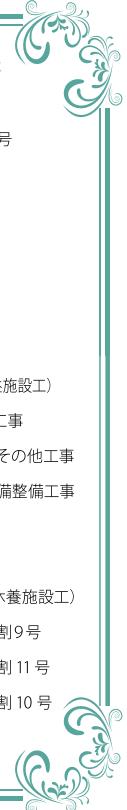
工程管理では、同種工事の施工経験もあり、課題ポイントの明確化とクリティカルパス工程表の共有化、各関係会社の協力により、遅延なく工事完了することができました。

また、品質管理では10,000m³を超える盛土重量における土の施工含水比の管理徹底により、現場密度の向上が図れました。

安全管理では、慢性的な交通渋滞や緊急車両の走行が多く、また事故多発地帯でもあるため、工事用車両の搬出入時間の規制・交通誘導による合図・誘導方法の確認、注意喚起看板・LED標識の多用により、事故防止に努めました。

監督職員の方々や関係機関・協力会社の皆さまのご協力のもと、無事故無災害で竣工できましたことに、心より感謝申し上げます。

今後もなお一層の努力を重ね、地域社会の発展・安心安全な街づくりに貢献していきたいと思います。



◆宇都宮市表彰 26社

- 株式会社増渕組
都市基盤河川奈坪川橋梁工事（東川橋）
- 渡辺建設株式会社
都市基盤河川奈坪川橋梁工事（東川橋）
- 株式会社増渕組
準用河川山下川改修工事（推進工）（総合治水・雨水対策事業）
- 渡辺建設株式会社
準用河川山下川改修工事（推進工）（総合治水・雨水対策事業）
- 渡辺建設株式会社
準用河川新川江曽島調整池流入部築造工事（総合治水・雨水対策事業）
- 大幹建設株式会社
準用河川越戸川バイパス築造工事（分割4号）
- 渡辺建設株式会社
松田新田浄水場導水管耐震化整備工事
- 宇都宮土建工業株式会社
松田新田浄水場導水管耐震化整備工事
- 株式会社増渕組
松田新田浄水場導水管耐震化整備工事
- 株式会社丸あ組
向田線第1工区道路改良工事（分割1号）
- 渡辺建設株式会社
市道379号線横断函渠設置工事
- 株式会社増渕組
市道379号線横断函渠設置工事
- 渡辺建設株式会社
公共下水道改良工事第2号
- 普豊建設株式会社
交通安全施設整備工事（横断歩道橋新設）
- 栄舎建設工業株式会社
茂木線工区道路改良工事（分割2号）
- 山本建設株式会社
準用河川越戸川バイパス築造工事（分割2号）（総合治水・雨水対策事業）
- 株式会社増渕組
茂木線工区道路改良工事（分割3号）

- 渡辺建設株式会社
公共下水道（雨水）築造工事第201工区
- 株式会社増渕組
公共下水道（雨水）調整池築造工事（分割1号）（総合治水・雨水対策事業）
- 日豊工業株式会社
橋梁工事（市道5340号線）
- 高全工業有限会社
区画道路築造工事（分割4号）
- 株式会社長嶋組
松田新田浄水場導水管耐震化整備工事第1号
- 宇都宮土建工業株式会社
公共下水道老朽管きよ改築工事第4工区
- 有限会社若林造園土木
道路改良工事分割3号（市道329号線）
- 普豊建設株式会社
雨水排水渠築造工事（分割3号）
- 高全工業有限会社
準用河川鶴田川改良工事（総合治水・雨水対策事業）
- 株式会社暁工務店
LRT車両基地検修庫新築工事
- 上陽工業株式会社
LRT車両基地検修庫新築工事
- 柴田建設株式会社
LRT車両基地検修庫新築工事
- 曰豊工業株式会社
中央卸売市場水産仲卸業者冷蔵施設改築工事
- 中村土建株式会社
中央卸売市場水産仲卸業者冷蔵施設改築工事
- 岩村建設株式会社
中央卸売市場水産仲卸業者冷蔵施設改築工事
- 株式会社増渕組
明保小学校屋内運動場長寿命化改修工事
- 岩村建設株式会社
LRT車両基地管理棟新築工事
- 普豊建設株式会社
LRT車両基地管理棟新築工事
- 鹿野建設株式会社
下原運動場管理事務所改築工事
- 中村土建株式会社
宝木市営住宅2号棟耐震補強その他工事

- 柴田建設株式会社
陽東中学校南校舎外壁その他改修工事
- 高全工業有限会社
舗装復旧工事第312号
- 株式会社入江組
公共下水道（雨水）舗装復旧工事第1号
- 株式会社入江組
舗装修繕工事市道2693号線
- 株式会社野澤實業
道路修繕工事（舗装修繕）
- 株式会社丸あ組
舗装修繕工事市道2055号線
- 有限会社若林造園土木
道路修繕工事（舗装修繕）
- 野中建設株式会社
舗装修繕工事市道21号線
- 株式会社石井機械建設
都市計画道路舗装工事（分割1号）
- 株式会社美雪興業
宮原運動公園施設整備工事分割3号（便益施設工）
- 岩原産業株式会社
競輪場センタースタンド空調設備改修工事
- 岩原産業株式会社
清原中央公園清原体育馆空調設備設置その他工事
- 藤井産業株式会社
平出工業団地排水処理施設監視制御設備整備工事
- 株式会社清水造園
柳田緑地災害復旧工事その1
- 株式会社清水造園
水上公園施設整備工事（分割1号）
- 株式会社清水造園
宮原運動公園施設整備工事分割2号（休養施設工）
- 株式会社石井機械建設
八幡山公園施設整備工事（法面工）分割9号
- 株式会社美雪興業
八幡山公園施設整備工事（法面工）分割11号
- 野中建設株式会社
八幡山公園施設整備工事（法面工）分割10号

都市基盤河川奈坪川橋梁工事（東川橋）



増渕・渡辺建設共同企業体 佐久間徹

この度は、宇都宮市優良建設工事優秀賞という大変名誉ある賞を頂戴し、誠にありがとうございます。
本工事は、奈坪川改修の一環であり、今泉新町交差点の東側、競輪場通りに架かる東川橋の架け替え工事を（株）増渕組と渡辺建設㈱のJVで施工させていただきました。

この工事は、競輪場通りを仮橋で北側に切り回し、旧橋取壊し、新橋の下部工、上部工、護岸・護床工を行い、下流工事完了後すぐに完成した橋側に車線を切り替えたのち、上流側を同様に施工する工事でした。しかし、競輪場通りは交通量が多いだけでなく、緊急車両の走行も多く、交通への影響を少なくするため、施工順序や桁架設方法、深夜

帯の施工など様々な検討をし、監督員や警察署の方々と何度も協議を行い、結果として無事故かつ施工に起因する渋滞を発生させることなく竣工することができました。

最後になりますが、無事竣工することができたのは周辺住民の方々をはじめ工事関係者のご理解ご協力のおかげであり、深く感謝申し上げます。また、この表彰を励みに地域社会に貢献していきたいと思います。



LRT車両基地検修庫新築工事

暁・上陽・柴田建設共同企業体 生井 悟

この度は、宇都宮市優良建設工事優秀賞という大変名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。
本工事はLRT車両基地内において、車両の検査・修理等を行う検修庫の新築工事でした。宇都宮市の大注目プロジェクトであるLRT関係の工事であったため、緊張感をもって施工にあたりました。

本工事は、同一敷地内に別途発注の「電変所新築工事」、「管理棟新築工事」、「軌道工事」、「雨水配管工事」、「調整池工事」、「電気設備工事」など計23社が同時期の施工でした。そのため、各社との連携が最も重要な課題となるため、毎週の全体工程会議により大きな工事の重複を避け、毎日の調整で進捗や工事区分の確認を行い、各社の工程に支障がないように工程管理、安全管理を行いました。また、ライトラインの納車日に間に合うように工程の調整をする必要があり、監督職員、車両メーカーとの打合せを幾度も行い、無事に納車することができました。

工事にあたり特に配慮した点は、車両出入口の高さ6mの大型鋼製建具の固定金物の選定でした。これまで未経験の大型扉だったため、長時間にわたり安全性や耐久性を検討し、建具を納めることができました。

優秀賞を受賞できたこと、工期内に無事故無災害で完成できたことは、監督職員・関係機関の皆様と下請業者の職人さん全員の協力のおかげです。本当にありがとうございます。



2022.6.28火


**情報
伝達訓練**

道路河川等管理情報システム伝達訓練

宇都宮建設業協会は、令和4年6月28日(火)に宇都宮土木事務所(栃木県)・宇都宮市・上三川町と共に『道路河川等管理情報システム伝達訓練』を行いました。

訓練はZoomを活用したWEB上のリモート会議形式で、システムを活用して災害対応することにより、円滑に情報を共有し、体制構築と対応能力向上を図る目的で実施しました。

内容は強い勢力の台風が接近し、栃木県全域に大雨・洪水警報が発令されたことを想定した演習で、菊池三紀男宇都宮建設業協会長・青木淳宇都宮土木事務所長・篠田治宇都宮市建設部長・神山雅行上三川町都市建設課長をはじめとして約60人が参加しました。

訓練に先立ち菊池会長より「関東・東北豪雨や台風19号では本県でも大きな災害に見舞われ、市の中心部を流れる田川や姿川では甚大な災害が発生しました。今後、地球温暖化の進行とともに、こうした災害はいつどこでも起こり得ることであり、災害に対する不断の備え・心構えは極めて重要。私ども宇建協の組織力や機動力を最大限に生かし、これまで以上に防災活動に取り組み、地域住民の暮らしを守り、地域社会に貢献してまいりたい」と挨拶。担当である入江誠建設委員長の内容説明から始まり、下記4か所に異常があったと想定し実施しました。

想定現場の状況をスマートフォンで動画撮影し、各場所からシステムとモニターを併用しリモート会議を行い、状況把握及び作業指示内容を実行しました。また、ドローンを使用することで、より細部にわたり被害状況を確認できました。同時進行で42か所の道路・河川パトロール状況を位置情報付きで写真撮影し、異常なしとしてシステム上で確認作業も行いました。



【現場箇所】

①一般県道結城石橋線(上三川町多功)

県道と町道の交差点の冠水による通行止め措置。

②一級河川田川(宇都宮市岩曽町)

河川水位が上昇し、堤防損傷による通行止め措置。

③市道398号線さるやまアンダー(宇都宮市さるやま町)

道路アンダー冠水による通行止め措置。

④越戸川(宇都宮市峰町)

河川水位が上昇し、堤防損傷による土のう設置応急処置。

訓練後、菊池会長より「有事の際に、迅速かつ適切な行動ができるよう防災を担当する者が一体となって訓練を行いましたが、実践的かつ臨場感のある訓練ができたと思います。また、災害時の初期活動や人員、資機材の確保など、災害対応に役立つ建設業として期待されているので、これまで以上に行政の皆様と連携を強くしてまいりたい」と講評しました。

(庭野宏隆)





河川清掃活動

2022.9.13火

令和4年9月13日、今年3回目の「愛リバーとちぎ」河川清掃活動を行いました。午前9時から約2時間、会員企業より

30人と、担当する建設委員会メンバー13人が参加し、4班に分かれて1級河川田川の幸橋から押切橋間、宮の橋付近など沿岸のごみ拾いや草刈り作業を実施しました。平成18年度からスタートした「愛リバーとちぎ」は、これ

まで県や市町、企業、ボランティア団体など多数の皆様方のご協力もあり、建設業のイメージアップと河川環境を守ることを目的として取り組んでまいりました。今後も、きれいな河川環境の維持活動を継続的に実施し、清掃活動を行っていく予定です。関係各位、会員企業の皆様のご協力をお願いいたします。

(野中伸之助)



2022.9.12月

道路交通法施行規則改正に伴う講習会

一般社団法人宇都宮建設業協会(菊池三紀男会長)は9月12日、建設産業会館において道路交通法施行規則改正に伴う講習会を開催をいたしました。

冒頭、菊池会長より「近年、飲酒運転による事故は減少傾向であるが根絶まで至っていない。死亡事故につながる危険運転の撲滅に向けて意識を高めなければならない」と挨拶がありました。

講習の内容は会社の経営者を対象に安全運転管理の確認、今後の動向についてでした。

講話は、栃木県警察本部交通部交通企画課の宮田亜衣子

警部補様より「安全運転管理者業務の拡充について」と題して説明をいただきました。

昨年6月に発生した千葉県八街市の飲酒運転による死亡事故を契機に改正された道路交通法施行規則(令和4年4月1日施行)の目視による酒気帯びの有無確認及び記録保持義務化の内容、また令和4年10月から予定されていたアルコール検知器による確認の義務化(施行日未定)など、会社の経営者・安全運転管理者が今後必要となる制度などを具体的に説明いただき充実した講習となりました。

(末長修一)



菊池会長挨拶



講習会の様子



栃木県警察本部交通部交通企画課の宮田警部補様



2022.9.15木

受発注者若手技術者意見交換会

令和4年9月15日(木) 栃木県河内庁舎において、宇都宮土木事務所の若手監督員と宇都宮建設業青年の会の若手代理人による意見交換会が行われました。

宇都宮土木事務所からは保坂次長兼企画調査部長をはじめ企画調査部の皆様、青年の会からは田仲会長をはじめ執行部および担当委員も含め約30人が参加いたしました。

冒頭の開会式では、田仲会長より「この意見交換会を同世代とのコミュニケーションのきっかけとし、今後の業務につなげてもらいたい」との挨拶があり、保坂次長からは「若い皆さんには、『土木工事にも美しさを』と心掛け、同じ設計の物をつくるにしても次世代へつなぎ100年続く自分なりの付加価値を考えながら仕事をしても



らいたい」とのお話がありました。

意見交換では、自分の知識不足に対するもどかしさから、もっとスキルアップや勉強をしたいという若手ならではの前向きな意見が多数発言されました。



また、近年はITを活用した情報共有など多様なコミュニケーション手段があるものの、自分の考えを伝える難しさが双方から指摘され、やりがいについては、ほぼ全員が十分なやりがいを感じている一方で、給与面に対する不満が双方から多く出る結果となりました。

監督員サイドでは、複数工事を担当した際の、代理人サイドでは現場を持った際の多忙さなども共有され、双方の理解が一層深まったと感じられる意見交換会となりました。

(菊池祥一)



2022.8.2火

献血活動

宇都宮建設業青年の会は8月2日、日本赤十字社の献血活動を支援するため、栃木県建設産業会館にて献血活動を実施しました。宇都宮建設業青年の会では、社会貢献活動の一環として毎年献血活動に協力を行っています。

2020年から続く新型コロナウイルスの影響下で外出控えや、団体献血の減少などにより献血者数が減少しており、輸血用の血液が大変不足している中で、昨年度同様夏のこの時期に実施されることになりました。

新型コロナウイルス感染防止への対応としまして、受付時の検温、献血車の換気と消毒の実施、ビニールでの飛沫防止等の対策を行いながら実施しました。

青年の会会員が献血の呼びかけや受付業務の支援を行い、会員企業の社員や周辺の方50人に献血を行っていただきました。

(菊池祥一)



新 入 会 員

株式会社仙波工業



代表取締役
仙波 義輝

この度、栃木県建設業協会ならびに宇都宮建設業協会に入会させていただきました株式会社仙波工業と申します。

新入会ということで「けんせつ宇都宮」への寄稿の機会をいただきまして誠にありがとうございます。

当社は電気設備、機械設備、土木建築、水処理装置、機械装置の5つの事業を柱として、専門性の高い技術で安全と信頼を提供し、安心な暮らしと地域社会への貢献をしてまいりました。創立以来、お客様(仕事)に誠実に向き合って信頼を築いてまいりましたが、その背景には、確実に仕事に取り組み、地道に貫いてきたという

一貫した姿勢があります。

この土台となっているのが当社のメインテーマとなっている「人と技術の調和」です。

我々人類は特に20世紀に入って急速な科学の発展で豊かな社会を創ってまいりましたが、現代21世紀ではその科学技術に伴う人の力=「人間力」が求められています。当社では「技術力」=「人間力」と捉え、人材育成に力を入れております。これは、SDGs(持続可能な開発目標)をはじめ、専門分野においてより高い技術を構築するために学び続けるのはもちろんのこと、社員一人ひとりがお客様のニーズを的確に理解し、各事業部連携の下に技術力を集結し確かな技術サービスを提供することであると考えています。

どんなに目まぐるしく時代が移り変わっても、モノを造りだすのは人の手です。それにまた、人が集い、育ち、地域社会が構築されていきます。我々技術集団は社の総合力を遺憾なく発揮することでお客様の信頼に確実に応え、総合建設会社としての使命を全うし豊かな社会づくりに貢献してまいります。

会員企業の皆様には、今後とも何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

新 社 長 紹 介



福富建設株式会社
代表取締役 福田 裕

平素より宇都宮建設業協会の皆様には格別なご厚情を賜りまして大変ありがとうございます。

令和4年5月より代表取締役に就任いたしました福田裕(ふくだゆたか)でございます。就任にあたりまして、皆様に謹んでご挨拶を申し上げます。

弊社は昭和57年の創業以来、時代の変遷とともに度々

訪れる難局を乗り越えながら、これまで事業を展開してくることができました。これも偏に地域をはじめとする、多くの方々のお力添えの賜物であると心より感謝いたします。

建設業は社会資本整備の担い手であり、地域の社会基盤を支える重要な産業であると自負しております。令和になり、より一層千变万化する時代を迎え、日々の判断や適切な対応を求められる機会が増えました。私は、このような機会を奇貨として社業に邁進してまいる所存です。

今後も微力ではありますが、皆様と共に、地域の発展、公共の福祉の増進に貢献してまいりますので、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



丸山工業株式会社
代表取締役 鳥居 勉

令和4年4月より代表取締役に就任いたしました鳥居勉と申します。

私は東京の学校法人中央工学校の建築工学科を卒業後、東京の建設会社に就職をしRC造S造建築の修行後、千葉で総合建設業を生業とするひらいホールディングス㈱に転職、令和2年に丸山工業と資本提携をしたことを機に、丸山工業へ入社いたしました。

弊社は初代社長、丸山光太郎が1963年に創業し、来年で創業60年を迎えることとなります。こうして長年に

わたり存続できたのも、宇都宮建設業協会の皆様、地域の皆様、弊社関係各社の皆様のご指導、ご愛顧あってこそと思っております。深く感謝申し上げます。

これまで弊社は、お客様からのたくさんの『つながり』の中でご支援をいただきながら、建設業を通じて地域社会と共に歩み、その歴史を築いてまいりました。新型コロナウイルス、ウクライナ戦争、物価高騰と時代変化の速い昨今、求められるニーズ、企業としての役割を理解し柔軟に対応していくかなくてはならないと感じております。

丸山工業は『創意と工夫』で挑戦を続け、頂戴した『つながり』を大事にし、地域の皆様からのご期待に応えられるよう、『社員と共に、地域に根差した発展を持続出来る企業』を目指し弛まぬ努力を続けてまいります。

また、今後も宇都宮建設業協会の皆様にご指導、ご鞭撻をいただきながら地域社会の発展に努める所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

一般国道119号上戸祭立体が開通

栃木県は7月16日、一般国道119号上戸祭立体の開通式を宇都宮市立上戸祭小学校体育館にて開催しました。開式に先立ち、地元星が丘中学校吹奏楽部による演奏により式典に花が添えられました。式典には、福田富一栃木県知事や佐藤栄一宇都宮市長をはじめ地元県議会議員、自治会関係者ら約40人が参列されました。

はじめに、主催者を代表して福田知事が「上戸祭立体の開通により渋滞緩和に加え、地域の活性化・交流の促進につながることを期待したい」と挨拶されました。

続いて、来賓を代表し、佐藤市長は「上戸祭立体は周辺地域の交流促進や連結を強化する高規格道路の一部であり、宇都宮北道路と新4号国道を円滑につなぐことで、市域を越えた波及効果が見込まれ、宇都宮市のみならず他市町の発展にもつながるものである」との期待を寄せられました。

その後、会場を移して現地北道路で福田知事をはじ



め山形県議会議長や佐藤市長により、テープカットやくす玉開披で開通が祝われました。

最後に、とちまるくんやミヤリーが見つめる中、県警のパトカーを先頭に、交通安全を祈り、参列者による通り初めが行われ、開通式は締めくくられました。

(原 賢一郎)



編集後記

令和4年5月16日、一般社団法人宇都宮建設業協会通常総会により役員改選がありました。菊池三紀男会長ほか執行部は留任となりましたが、新委員会（4組織）のメンバーが大きく変わり、新たな活動が始まりました。

「けんせつ宇都宮」は総務委員会が引き続き担当いたします。

新型コロナウイルス感染症は少しずつ減少傾向にあり、今まで開催中止となっていた行事などが開催され、旅行や会合も増えてくるでしょう。

しかし、いつまた新型ウイルスが発生するかとても心配な毎日です。

我々、宇都宮建設業協会においても例年どおり開催されていた行事・研修会などが予定されています。

これからも協会活動を通じて、社会貢献・安全を推進して、市民の皆さんの理解がいただけるよう努力していきますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

(末長修一)

